

◆適用病害虫の範囲及び使用方法

作物名	適用場所	適用害獣名	使用量	本剤の使用回数	使用方法	クマリン系を含む農薬の総使用回数
野ソが加害する農作物等	農地 山林	野ソ	300～600g ／10a	—	本剤10～20gを紙に包むか、又は給餌器に入れ、ねずみの出没する場所に配置する。なくなったら補充して、4～5日間連続投与する。	—

◆効果・薬害などの注意事項

- (1) 家畜、家禽等が誤食しない様に注意すること。
- (2) 効果をあげるため毒餌施用後、喫食箇所に対し、4～5日間必ず補充し連続配置することが必要である。
- (3) 野そが人間の体臭をきらう場合があるので作業時は手袋などして、直接薬剤に手をふれないようにすること。
- (4) 作業後は顔、手足など水でよく洗うこと。
- (5) 実施後の残薬はなるべく回収すること。
- (6) 配置箇所については堆積物、障害物、樹木の根際その他の出没しやすい場所に配置すると有効である。

◆安全使用上の注意事項

通常的使用方法ではその該当がないが、継続摂取すると少量でも中毒することがあるので注意すること。家禽類は本剤に弱いので十分注意すること。

万一中毒を感じた場合あるいは誤って飲み込んだ場合には、吐き出させ医師の手当を受けること。

解毒剤としてはビタミンK₁が有効である。